

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)	
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)	
	嵌合コネクタ	DF62B-2S-2. 2C(##) DF62C-2S-2. 2C(##)	電 圧	AC/DC 250V	
	UL・ C-UL 定格 △1	電 圧	AC/DC 250V	電 流	AWG#22 : 4 A/pin AWG#24 : 2 A/pin AWG#26-30 : 1 A/pin
		電 流	AWG#22 : 3A/pin AWG#24 : 2A/pin AWG#26-30 : 1A/pin		
	使用温度範囲	-35℃～ +75℃ (注1)	適合端子	DF62-EP22PC* DF62-EP2428PC* DF62-EP30PC*	

性 能

項目	試験方法	規 格	QT	AT
構造	外觀, 構造, 仕上げ表示	目視, 寸法測定器にて測定する。 目視にて確認する。	図面と合致していること。 ○ ○	
	電気的 性能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上 ○ -
機械的 性能	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。 ○ -	
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ○ -	
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ○ -	
環境的 性能	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ○ -	
	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ○ -	
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ○ -	

備考

- (注1) 通電時の温度上昇を含む。
- (注2) 結露のないこと。
- (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△1	DIS-H-00019433	RI. GENDA	SZ. ONO	20231121
		承認	KI. AKIYAMA	20130910
		検 図	OM. MIYAMOTO	20130910
		担 当	TH. YOSHIZAWA	20130909
		製 図	MI. SAKIMURA	20130904
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。				
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-351963-18-02	
HRS	製品規格表		製品名	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	
			DF62B-2EP-2. 2C(18)	
			CL0544-0558-9-18	△1 / 1